



令和4年度学校だより

1月16日

五福校 ごふくこう

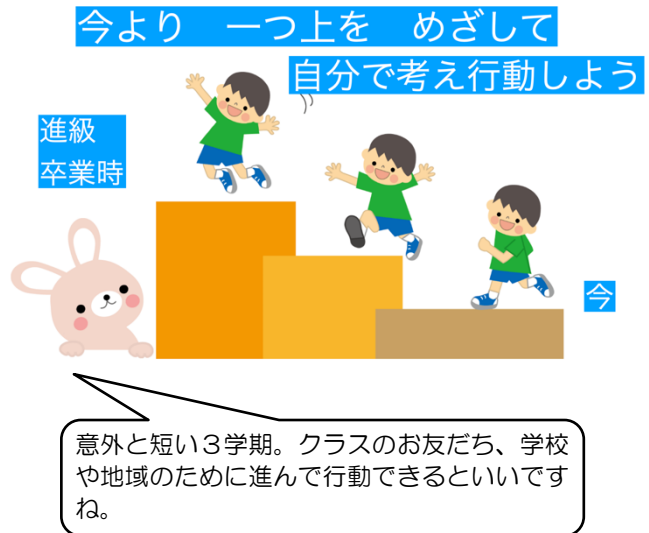
No78

文責 本田

3学期は次の学年につなぐ、まとめや準備の学期です 残り47日・・・1日1日を大切に

3学期が始まりました。新学期は僕が新年早々コロナ陽性になったため、リモートで始業式をさせていただきました。先週後半から学校に来ることができるようになり、子どもたちの元気な姿を見てホッとしました。何人かの子どもたちが言葉をかけてくれて本当に元気をもらいました。ありがとうございます。

3学期は残り47日しかありません。あっという間に終わってしまいます。しかし、この時期は次の学年や中学校に進むために、まとめや準備をしていく学期でもあります。2023年になり気持ちも新たに目標を立てた子どもたちも多いと思います。学習に関しては今の学年の積み残しがないようにすることや得意なことを伸ばすことなどが大切ですね。できることからコツコツ取り組んでほしいと思います。6年生にとってはよいよ小学校最後の学期になります。6年生は2学期後半からお世話になった五福の町に恩返しをするプロジェクトを自分たちで考えて行動に移しています。2学期の終わりには町中をまわってゴミ拾いをしたり公園に花を植えたりもしました。3学期の取り組みを楽しみにしています。



文科省の方のお話から これからの子どもたちに求められるもの

14日(土)に文科省の方とお会いしてお話をする機会がありました。そこで感じたのはやはり目先のことだけでなく、将来のことをしっかり考えて今何が必要かを考えることや物事を俯瞰して見ることです。これから先、2050年には日本の人口が1億人になり生産年齢人口は5割になります。AIやロボットで代替しやすい職種では雇用が減少しますが、代替しづらい職種や、新たな技術開発を担う職種では雇用が増加します。従来の学校→働く→引退という構図から学び続け働き続けていくことが必要になったり、ジョブ型雇用(仕事をできる人をどんどん外から連れてくる)になったりしていきます。私たち大人が、知識や情報スキルをアップデートしていろいろな課題に対応していく力をつけていくことが大切だと感じました。

①教育改革の背景 5つのメガトレンド

- ①グローバル化
- ②人口減少・少子高齢化
- ③デジタル化(Society5.0)
- ④変化の激しい、不確実性の時代
- ⑤人生100年時代

文科省初等中等教育局 武藤久慶さんの資料より